



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成25年9月20日

担	職業安定部職業安定課
課	長 西山 源太郎
地方職業指導官	三島 祐司
当	電 話 0857(29)1707

推薦開始前の求人倍率は0・80倍 ～ 8月末現在の県内求人数、前年同期比 +31.4%増 ～

－ 平成26年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職状況 －

鳥取労働局（局長 ^{やざわ} 矢澤 ^{よしむね} 由宗）は、平成26年3月新規高等学校卒業予定者に関する平成25年8月末現在における求人・求職の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 県内求人について

- (1) 求人数は907人で、前年同期（690人）に比べ+31.4%、217人の増加。
（平成19年8月末の1,011人以来の高水準）
- (2) 求人倍率は0.80倍で、前年同期（0.54倍）を0.26ポイント上回る。
（平成10年8月末の0.84倍以来の高水準）
- (3) 県内求人を産業別にみると、前年同期と比べ、ほぼ全産業において増加しているが、特に、運輸・郵便業で+280.0%（+14人）、建設業で+141.9%（+44人）、宿泊・飲食サービス業で+85.4%（+35人）、などの産業で大幅に増加。

2 求職の状況について

- (1) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数は1,135人で、前年同期（1,268人）に比べ△10.5%、133人の減少。
- (2) 卒業予定者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は22.2%で、前年同期（22.4%）を0.2ポイント下回る。
（最近10年間では6番目の水準）
- (3) 県内就職希望者数は、940人で前年同期（1,030人）に比べ、△8.7%、90人の減少。
（県内就職希望率は82.8%で、前年同期を1.6ポイント上回る。）

3 今後の主な就職支援対策について

- (1) 求人開拓の継続実施
労働局、鳥取県及び鳥取県教育委員会による個別企業要請訪問の継続実施。
ハローワークの職員及び学卒ジョブサポーター等による個別企業要請訪問の継続実施。
- (2) 新規高等学校卒業予定者就職面接会の開催
鳥取会場 平成25年11月12日（火）13:30～16:00 白兔会館
米子会場 平成25年11月7日（木）13:30～16:00 米子ワシントンホテルプラザ
倉吉会場 平成25年11月13日（水）13:30～16:00 ホテルセントパレス倉吉
- (3) 未内定生徒の求職情報作成による求人開拓
- (4) 就職希望者への相談支援

【参考】・ 本調査は学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者の状況を取りまとめたものである。
・ 平成26年3月新規高等学校卒業予定者の選考・採用内定開始期日は、文部科学・厚生労働両省により平成25年9月16日以降と定められている。